

## 平成 23 年（2011 年）の天頂山の火山活動

札幌管区気象台  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

## ○2011 年の活動概況

## ・火口や噴気の状況（図 1～4）

10 月 19 日に実施した上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、山頂付近及び火口列に噴気や地熱域<sup>1)</sup>は認められませんでした。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

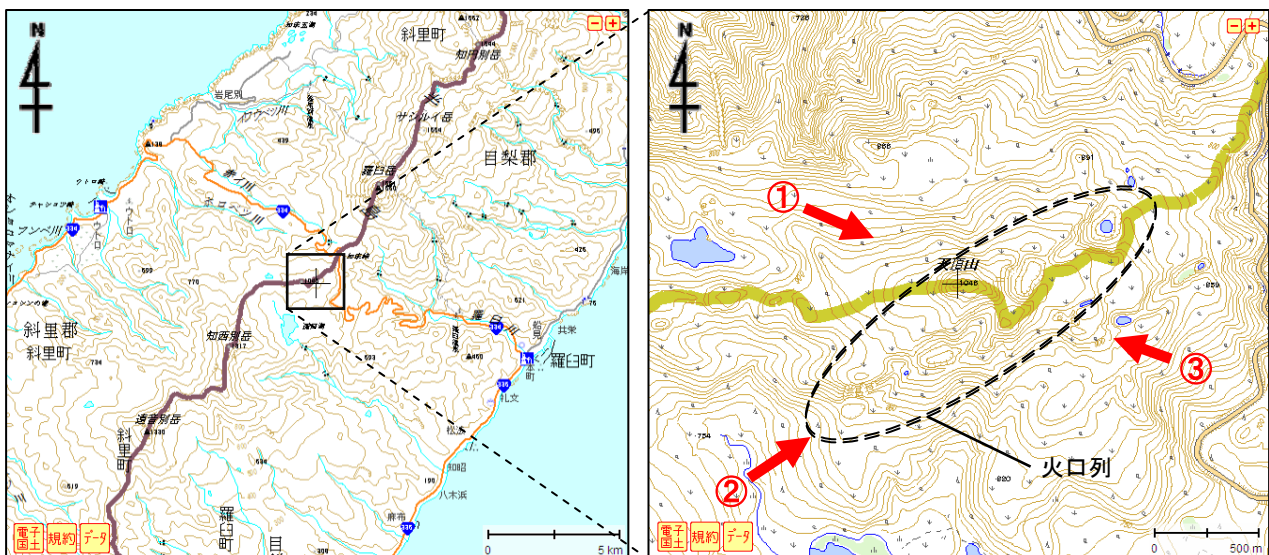


図 1 天頂山 周辺図と赤外熱映像及び写真の撮影方向（矢印）

この資料は札幌管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>) や気象庁のホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。



図 2 天頂山 全景 (図 1-①から撮影)



図 3 天頂山 火口列の分布 (図 1-②から撮影)、後方は羅臼岳

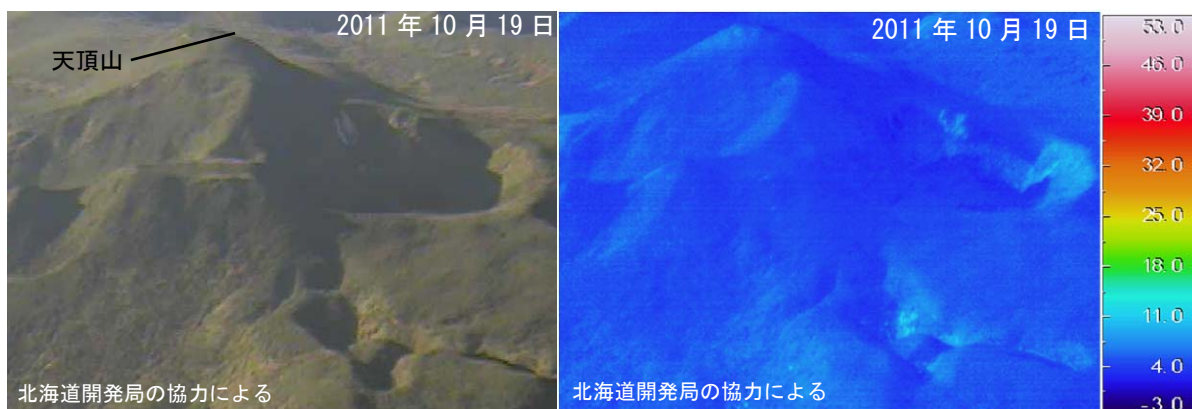


図 4 天頂山 山頂周辺の地表面温度分布 (図 1-③から撮影)